七色の虹

富士市立富士中央小学校
学校だより　第４号
令和８年６月 30 日　児童数 522 人

じぶんから　一歩前へ

ある朝、通学路の下堀で、カルガモの親子を発見し、その一生懸命泳ぐ姿を見て、元気をもらいました。そのカルガモに負けないように、今年度の通学路には子供たちのあいさつの声が響くようになってきました。うれしいことです。

最近の朝の屋外集会場では、１年生から３年生までの子供たちが自分の鉢の植物に、優しく水やりをしています。「もうアサガオの花が１つ咲いたんだよ」「ピーマンが大きくなってきたよ」と、大切に育てている植物の成長を喜び、ニコニコして教えてくれます。その姿や発言は尊く、輝いています。

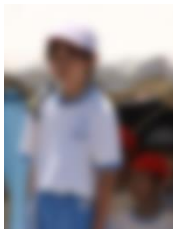
令和８年度が始まって、早３か月。学校中の至る所で、子供たちの「じぶんから　一歩前へ」進もうとする姿が見られます。

５月 30 日（土）に実施された中央オリンピックでは、自分たちの練習の成果を発揮しようと全力で挑みました。団体競技では、練習どおりに結果を出したクラスあり、奇跡の大逆転を果たしたクラスありと、ドラマがありました。全力で演じた団体演技、係の活動、どれも見応えがありました。一きな行事をとおして、じぶんから一歩前へ進もうと活動し、たくましくなった子供たちに感動しました。たくさんの声援がとうございました。閉会後の片付けを手伝ってくださった皆様、大変助かりました。ご協力ありがとうございました。









保護者の皆様に募集した「ちょっといい話」（抜粋）

・赤組の子供たちの声掛けが素敵でした。３年生のダービー後、結果が３位で残念そうに応援席に戻ってきた３年１組に、４年１組の子供たちが「よかったよ！」「がんばったね！」と声を掛けていました。また、１年生の玉入れ後にも、３年１組の子供たちから１年１組に優しくねぎらう言葉が聞かれました。結果ではなく、がんばりを称える上級生の姿や学年を越えた絆を感じ、心が温かくなりました。

・朝、６年生が１年生の椅子を出してくれたり、お手洗いに連れて行ってくれたり、１年生がダンスをしている時に６年生の女の子たちがたくさんの熱い熱い声援を送ってくれたのが、とてもかわいくてありがたかったです。

・２年生の大玉転がしで、転んでもすぐ立ち上がって走ってがんばったところ。

・バードさんたちの閉会式でのコメントがとても良かったです。それぞれの順位で考えられていて、がんばりを認め、勇気付けるような内容で感動しました。児童代表の言葉も上手で、堂々としていてびっくりしました。

・閉会式後の片付けを手伝う保護者の方がたくさんいて素敵だなと思いました。

～温かなコメント、ありがとうございました！～

【良き行動を広めて】

低学年の子供たちに大人気のバイオワールド。20 分休みや昼休みには、大勢の子供たちが生き物を探しに遊びに来ます。

しかし、先月は困ったことに休み時間が終わっても教室に戻ることができずに遊び続けてしまったり、奇声をあげて追いかけっこをしたりする子供が出てきました。

そこで、各クラスでより良い遊び方を話し合ってもらいました。

今では、時間を守るために声を掛け合い、楽しく遊ぶ姿が見られるようになりました。この成長もうれしいことです。